

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

運営推進会議開催 報告書

開催日時	
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、文書開催（令和3年9月開催分）	
参加者	
利用者様	1名
利用者家族様	1名
地域住民代表 民生委員(原地区)	1名
地域ボランティア	1名
地域包括支援センター	1名
知見者 主任介護支援専門員	1名
職員	1名（管理者）
会議次第	
(1) デイサービスたまゆら 概要 (2) 利用状況について (3) 活動状況について (4) インシデント・アクシデントについて	
会議録	
<p>○ 事業所の概要の報告 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数・利用地域内訳</p> <p>○ 活動状況の報告 7月…消防訓練 8月…夏祭り 手芸作品…花飾り、手織りのコースター、蓮の花の壁画</p> <p>○ インシデント・アクシデントの報告（2件）</p> <p>1) 帰りの送迎時、降車して自宅まで押し車で歩行中に後方へふらつかれ、職員が支えながら尻もちをつかれた。利用者様に異常はなかった。 対策：駐車場の場所が坂道になっているが駐車場所の変更は難しいので、職員がそばについて歩行することを継続している。</p> <p>2) 静養を希望された方を職員が押し車歩行を見守りながらベッドまで移動していたが、職員が少し離れた間に後方へ転倒された。利用者様に異常はなかった。 対策：近位見守りが必要な方から離れる必要がある場合は、イスがある安全な場所で安全な状態で待ってもらうようにする。</p>	

○ 意見交換・質疑応答

利用者様

- ・亡くなる直前まで利用された方を見て、良いところだと思いました。
- ・この半年間は面白い作品作りが多く、職員に教えてもらえるので楽しい。若いころは忙しく、息抜きで編み物をする程度だったが、今はここでじっくりと手芸ができるのがうれしい。

家族様

- ・定員 15 名のところ一日利用平均 9 名というのはコロナ対策としては良いように見えるが、経営的にはもう少し多い方がいいのかなと思った。
- ・安佐南区・西区・東区と送迎があるので、冬季は大変ですね。
- ・母の好きな調理レクとおやつ作りがコロナ禍でできないのは残念だが、工夫して楽しい活動をさせてもらっていると思う。
- ・今ではショートステイの利用が多くなったが、体を動かしたり、人とのコミュニケーションが楽しくできるデイサービスの利用は続けさせたい。

民生委員

- ・東京オリンピックにちなんだ“たまゆらオリンピック”。発想がとてもいいと思いました。
- ・転倒事例があつたが、対策をすぐされているので信頼できると感じた。
- ・コロナ禍がまだ続きそうですが、職員の皆様も身体に気を付けて頑張ってください。

ボランティア

- ・住宅型施設からの利用者様が意外に多いことに驚いた。
- ・ダンボールと割り箸で織機を作つての織物がすごいですね。
- ・もう少し利用者数が増えると良いですね。

地域包括支援センター

- ・コロナ禍でも利用者数が維持できていて素晴らしい。
- ・調理レクとおやつ作りが早く復活できると良いですね。作品もとてもきれいですね。
- ・転倒の 2 件とも利用者様に異常がなかったことは何よりです。
- ・コロナ禍の中での大変さがよくわかります。その中でもいろいろな工夫をされていて利用者様にも通じていると思う。

介護支援専門員

- ・各担当職員の体制はしっかりされていると思う。
- ・西原・祇園地域の利用者様の割合が多く、地域の方の良い場所になっていると思う。
- ・女性の利用者様に大変喜ばれる活動内容になっていると思う。
- ・気を付けていてもインシデント・アクシデントは発生すると思うので、対策を今後活かすことは重要です。いつもありがとうございます。

～地域包括支援センターからの質問について～

① 職員体制については7名いるが実際の体制的には多いのか、ちょうど良いのか？

回答：職員登録は7名ですが、公休があるため日々5名程度の出勤体制でサービス提供をしています。当事業所は認知症加算を算定中で、規定の人員基準に加えてさらに求められる職員数の確保が必要で、体制を整えています。また、入浴希望者には回数制限なく対応していること、身体的介護度が軽くても認知症状の程度が重い方の利用が多いこと、送迎の便数やサービス内容や時間帯などを考慮しても調和がとれており、定員に空きがありますが新規の利用受入れも大丈夫です。

② 6～8月が前年度と比べても利用実人数が変わらないのに延べ利用者数が減っているのはなぜですか？

回答：前年度6～8月には利用回数が多い方(週4～6回利用)が複数名おられ、施設入所等による利用終了やショート利用の兼ね合いで通所の回数が減ったケースがありました。現在は週2～3回利用の方が大半です。

③ 利用終了の理由に“サービス変更”とあるが、利用者様の都合ですか？

回答：利用終了の3名様の内訳は、1名は小規模多機能居宅介護へのサービス変更で、2名は終末期ケアへの移行に伴い終了となりました。

④ 転倒事例2)は、なぜ職員が離れたのでしょうか？ベッドまで移動してからでは遅かったのでしょうか？

回答：ベッドへの誘導中にベッド柵(Pバー)の位置がその方に合った状態になっていないことに気づき、その時は利用者様の歩行状態が安定していたため、すぐ近くのベッド柵を直すことを優先してしまいました。何が起きるかわからないので、最後まで気を付ける必要がありました。

デイサービスより

コロナ禍が長期にわたりますが、送迎時の体調確認・換気・利用中には皆様に手洗いを協力していただき、利用者様や職員も大きな体調不良なく経過しています。このような状況下ですが、楽しく元気に過ごせるよう支援できるよう職員一同頑張ります。

今後ともよろしく願いいたします。

○次回の開催は令和4年3月の予定